



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 東洋シャッター株式会社  
 コード番号 5936 URL <https://www.toyo-shutter.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 敏夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画統括部長 (氏名) 野中 真也  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日

TEL 06-4705-2125

2024年6月5日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,487	3.9	1,480	71.2	1,367	68.1	959	71.7
2023年3月期	20,687	4.8	865	25.5	813	25.1	559	35.4

(注) 包括利益 2024年3月期 1,159百万円 (128.6%) 2023年3月期 507百万円 (25.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	151.50	—	11.4	7.0	6.9
2023年3月期	88.24	—	7.2	4.5	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,327	8,975	44.2	1,417.04
2023年3月期	18,665	7,930	42.5	1,251.86

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,975百万円 2023年3月期 7,930百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,542	△146	△177	4,699
2023年3月期	1,124	△141	△448	3,479

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	114	20.4	1.5
2024年3月期	—	0.00	—	31.00	31.00	196	20.5	2.3
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	42.00	42.00		29.6	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	△8.1	600	△1.7	560	△2.0	380	2.8	60.00
通期	20,500	△4.6	1,450	△2.1	1,350	△1.3	900	△6.2	142.10

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	6,387,123株	2023年3月期	6,387,123株
② 期末自己株式数	2024年3月期	53,428株	2023年3月期	52,332株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	6,334,158株	2023年3月期	6,335,013株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,487	3.9	1,512	77.9	1,399	75.2	990	82.3
2023年3月期	20,687	4.8	850	24.9	798	24.5	543	34.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	156.32	—
2023年3月期	85.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	20,136	8,832	43.9	1,394.50
2023年3月期	18,641	7,948	42.6	1,254.81

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,832百万円 2023年3月期 7,948百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
4. その他 .....	11
(連結製品別売上明細) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が一段と進む中、景気は足踏みも見られるものの総じて緩やかに回復を続けました。しかしながら、不安定な国際情勢の中、原材料価格やエネルギー価格の高騰、また物価の上昇等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当シャッター業界を取り巻く状況としましては、民間設備投資需要は持ち直しの動きがみられますが、大型物件における受注競争は依然激しく、鋼材を中心とした原材料価格も高止まりが続くなど、引き続き厳しい環境にあります。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画『TOYO REBORN 3』の2年目として、全社一丸となり販売価格水準の更なる向上に取り組むと共に、戦略的な受注活動や、受注済み案件の採算改善などに注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度における受注高は前年同期比7.7%増の21,815百万円となり、売上高は21,487百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は1,480百万円（前年同期比71.2%増）、経常利益は1,367百万円（前年同期比68.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は959百万円（前年同期比71.7%増）となりました。

#### （主要製品の販売状況）

軽量シャッターにつきましては、市場全体の縮小により、売上高は2,665百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

重量シャッターにつきましては、価格転嫁の進捗により、売上高は12,405百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

スチールドアにつきましては、高付加価値製品の販売が寄与し、売上高は3,931百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### （資産）

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末に比べて1,405百万円増加し、13,327百万円となりました。

これは主に現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて256百万円増加し、6,999百万円となりました。これは主にリース資産の増加によるものです。

#### （負債）

当連結会計年度末における流動負債は前連結会計年度末に比べて2,339百万円増加し、10,230百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の増加によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて1,722百万円減少し、1,122百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものです。

#### （純資産）

当連結会計年度末における純資産は前連結会計年度末に比べて1,044百万円増加し、8,975百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて1,219百万円増加し、4,699百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は前年同期に比べて418百万円増加し、1,542百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の増加によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べて4百万円増加し、146百万円となりました。これは主に固定資産の取得による支出の増加によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同期に比べて271百万円減少し、177百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入によるものです。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、景気は緩やかな回復が続くことが期待される一方、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクや、物価上昇、金融資本市場の変動などが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

また当シャッター・ドア業界においては、民間設備投資需要は持ち直しの動きが続くとみられるものの、鋼材・部品の価格上昇、物流コストや人件費の上昇などが業績に影響を及ぼす見通しであり、厳しい事業環境が続くことが予想されます。

このような予断を許さない状況ではありますが、当社グループといたしましては、中期経営計画『TOYO REBORN 3』の最終年度を迎えるにあたり、3年間の総仕上げとして全社一丸となって企業品質の向上に邁進するとともに、販売価格の維持向上や業務効率化の推進により、更なる収益力向上に取り組んでまいります。

以上により、2025年3月期の通期業績予想といたしましては、売上高は20,500百万円、営業利益は1,450百万円、経常利益は1,350百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は900百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実性やリスクを含んでおります。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、中長期的な企業価値の向上と安定的な経営基盤の確保に努めながら、株主の皆様への利益還元とのバランスの最適化を、経営の最重要課題の一つとして位置付けております。今後につきましても、企業品質向上やSDGsへの取り組みを推進するための設備投資や研究開発に必要な内部留保を確保しつつ、財務状況も勘案のうえ、最適かつ積極的なキャッシュ・フロー配分を行ってまいります。

この方針に基づき、当期の剰余金の配当につきましては、2024年5月8日に「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、1株当たり年間31円00銭の配当を行います。

なお、本日開示いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に記載いたしましたとおり、2025年3月期配当金からは配当性向について従来の20%を見直し、30%といたします。よって、2024年度につきましては、1株当たり42円00銭の年間配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は現在国内に限定されており、海外の事業展開を行っていないことと連結財務諸表の期間比較、企業間の比較可能性を考慮し、国内他社のIFRS採用動向を踏まえ、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,479	4,699
受取手形	629	395
売掛金	2,848	2,914
契約資産	1,096	1,032
電子記録債権	1,086	1,172
仕掛品	1,137	1,113
原材料及び貯蔵品	1,300	1,286
その他	346	714
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	11,922	13,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,072	6,691
減価償却累計額	△5,969	△5,705
建物及び構築物(純額)	1,103	985
機械装置及び運搬具	3,079	3,081
減価償却累計額	△3,014	△3,012
機械装置及び運搬具(純額)	64	68
工具、器具及び備品	873	956
減価償却累計額	△803	△804
工具、器具及び備品(純額)	70	151
土地	3,557	3,557
リース資産	880	1,053
減価償却累計額	△352	△409
リース資産(純額)	527	644
有形固定資産合計	5,323	5,408
無形固定資産		
電話加入権	24	24
リース資産	73	209
その他	9	5
無形固定資産合計	107	238
投資その他の資産		
投資有価証券	158	69
退職給付に係る資産	691	981
繰延税金資産	207	75
その他	254	227
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	1,312	1,352
固定資産合計	6,743	6,999
資産合計	18,665	20,327

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,233	4,576
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	166	2,239
リース債務	165	194
未払金	532	523
未払法人税等	192	248
契約負債	194	198
賞与引当金	501	567
工事損失引当金	368	150
その他	534	530
流動負債合計	7,890	10,230
固定負債		
長期借入金	2,305	329
リース債務	506	758
退職給付に係る負債	25	29
その他	7	4
固定負債合計	2,844	1,122
負債合計	10,734	11,352
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,024	2,024
資本剰余金	186	186
利益剰余金	5,801	6,647
自己株式	△48	△49
株主資本合計	7,963	8,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16	24
退職給付に係る調整累計額	△49	142
その他の包括利益累計額合計	△33	166
純資産合計	7,930	8,975
負債純資産合計	18,665	20,327

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	20,687	21,487
売上原価	15,651	15,476
売上総利益	5,036	6,011
販売費及び一般管理費	4,171	4,530
営業利益	865	1,480
営業外収益		
保険配当金	10	22
スクラップ売却益	5	7
その他	30	17
営業外収益合計	46	47
営業外費用		
支払利息	60	66
シンジケートローン手数料	21	21
支払手数料	—	30
その他	15	42
営業外費用合計	97	161
経常利益	813	1,367
税金等調整前当期純利益	813	1,367
法人税、住民税及び事業税	307	363
法人税等調整額	△52	43
法人税等合計	254	407
当期純利益	559	959
親会社株主に帰属する当期純利益	559	959



## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	559	959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	7
退職給付に係る調整額	△55	191
その他の包括利益合計	△51	199
包括利益	507	1,159
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	507	1,159
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,024	186	5,337	△48	7,500
当期変動額					
剰余金の配当			△95		△95
親会社株主に帰属する当期純利益			559		559
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	463	△0	463
当期末残高	2,024	186	5,801	△48	7,963

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	12	6	18	7,518
当期変動額				
剰余金の配当				△95
親会社株主に帰属する当期純利益				559
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4	△55	△51	△51
当期変動額合計	4	△55	△51	412
当期末残高	16	△49	△33	7,930

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,024	186	5,801	△48	7,963
当期変動額					
剰余金の配当			△114		△114
親会社株主に帰属する当期純利益			959		959
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	845	△0	844
当期末残高	2,024	186	6,647	△49	8,808

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	16	△49	△33	7,930
当期変動額				
剰余金の配当				△114
親会社株主に帰属する当期純利益				959
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7	191	199	199
当期変動額合計	7	191	199	1,044
当期末残高	24	142	166	8,975

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	813	1,367
減価償却費	360	355
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△0	3
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△42	△33
賞与引当金の増減額 (△は減少)	131	66
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	103	△218
受取利息及び受取配当金	△2	△2
支払利息	60	66
シンジケートローン手数料	21	21
売上債権の増減額 (△は増加)	△203	144
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△312	37
仕入債務の増減額 (△は減少)	246	342
未収入金の増減額 (△は増加)	183	△250
その他	162	17
小計	1,522	1,920
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△60	△66
法人税等の支払額	△339	△313
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,124	1,542
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△100	△0
固定資産の取得による支出	△38	△141
貸付けによる支出	△3	△0
貸付金の回収による収入	3	1
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△2	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141	△146
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	300
長期借入金の返済による支出	△181	△202
シンジケートローン手数料の支払額	△3	△3
リース債務の返済による支出	△169	△157
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△94	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△448	△177
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	534	1,219
現金及び現金同等物の期首残高	2,945	3,479
現金及び現金同等物の期末残高	3,479	4,699

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前連結会計年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)及び当連結会計年度(自2023年4月1日至2024年3月31日)

当社の報告セグメントは単一でありますので、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,251.86円	1,417.04円
1株当たり当期純利益	88.24円	151.50円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	559	959
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	559	959
普通株式の期中平均株式数(株)	6,335,013	6,334,158

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

(連結製品別売上明細)

品名	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
軽量シャッター	2,798	13.5	2,665	12.4	△4.8
重量シャッター	11,821	57.1	12,405	57.7	4.9
シャッター関連	1,751	8.5	1,843	8.6	5.2
シャッター計	16,371	79.1	16,914	78.7	3.3
スチールドア	3,798	18.4	3,931	18.3	3.5
建 材 他	518	2.5	641	3.0	23.9
合 計	20,687	100.0	21,487	100.0	3.9